

「人生の宝を胸に 新たな一步を」

春の陽光とともに、卒業の季節が訪れました。

本校の教育活動にご理解とご協力を賜りました保護者の皆さま、地域の皆さまに、心より感謝申し上げます。

本校は建学の精神「信・望・愛」のもと、学びの場を提供してまいりました。「信」は人から信頼される誠実な心、「望」は希望を抱き努力を重ねる向上心、「愛」は他者への思いやりと奉仕の心を意味しています。この精神は、単なる言葉ではなく、皆さんの人生の宝として、これからの歩みにおいて常に寄り添うものであります。

本年度卒業する皆さんの中には、地方から覚悟と決意をもって本校に集まった寮生が多くいます。集団生活の中で同じ釜の飯を食べ、日々を共に過ごし、互いを気遣い、思いやる心を育んできました。その経験は、学びや知識以上に大きな価値を持ち、経験によってのみ得られる貴重な財産です。相手を思いやる心は、社会に出たとき、どんな困難にも立ち向かう力となります。

卒業生の皆さんには、これからの人生においても「信・望・愛」の精神を胸に、信頼される人として、希望と努力を忘れない人として、愛と奉仕の心を持った人として、それぞれの道で輝かしい未来を切り拓いてほしいと願っています。

最後に、これまで皆さんを支えてくださったご家族、教職員、そして共に学んだ仲間たちに感謝の気持ちを忘れず、誇りと自信を胸に、新たな一步を踏み出されることを心よりお祈り申し上げます。



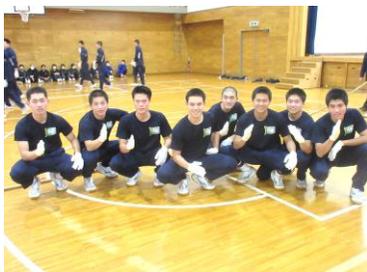
校長 山口 祐正



○ 第 61 回 中央祭

12月17日(水)～18日(木)に第61回「中央祭」として、体育大会と芸術鑑賞を行いました。

体育大会ではバスケットボール、バレーボール、バドミントン、大縄跳び、綱引きの各競技を実施し、学年問わず白熱する様子が見られました。芸術鑑賞では陸上自衛隊の第七音楽隊をお招きし、クラシックから最新の邦楽まで様々な曲の鑑賞を楽しみました。生徒たちも企画に参加したり吹奏楽部がコラボレーションしたりと、会場が一体となって大いに盛り上がりました。



【各行事の様子】～少人数教育で可能性を拓く!!～

○ 生徒会執行部新旧交代式

1月13日(火)には「生徒会執行部新旧交代式」が行われました。旧生徒会長からはこれまでの振り返りと感謝の気持ち、新生徒会長からは新体制に向けた強い決意がそれぞれ表明されました。



✿ 新生徒会長 挨拶 ✿

「1年間の目標」2年C組 総合コース 高橋 美樹 (苦小牧市立明倫中学校出身)

今年度は中央祭を無事に開催することができました。この1年間で先輩方の努力をたくさん見てきて、私は「今年度よりも学校生活を充実させる」という目標を立てました。1年間の先輩方の努力を無駄にしないよう、執行部の仲間と協力し、新しいものを作り上げていくことを精一杯頑張りたいと思います。1年間よろしくお願ひいたします。

📌 新3年生に向けての決意 📌

「最高学年としての決意」2年A組 スポーツコース 茂木 悠将 (函館市立本通中学校出身)

3年生に向けて、これまでの2年間を振り返ると、野球部での活動を中心に多くの経験をしてきました。思うような結果が出ず悔しい思いをしたことや、けがや不調で苦しい時期もありましたが、その中で仲間を信じ、支え合うことの大切さを学びました。努力を重ねても結果が出ないこともありましたが、その経験が自分を成長させてくれたと感じています。

高校3年生は、野球に全力で取り組むと同時に、自分の進路について真剣に考え、決断する大切な1年です。校訓である「信・望・愛」を胸に、仲間や先生、家族への感謝を忘れず、1日1日の練習や勉強に全力で取り組んでいきたいです。最後まであきらめず挑戦し続け、野球でも進路でも自分に誇れる結果を残すことが私の決意です。

「最高学年としての1歩」2年C組 総合コース 中野 萌花 (苦小牧市立啓北中学校出身)

もうすぐ私は3年生になり、学校の中で1番上の学年になります。今までは先輩に支えてもらう立場でしたが、これからは後輩を引っ張り、学校を支える立場になります。最高学年として、行事や日常生活の中で、下級生のお手本となる行動を心がけたいです。挨拶や時間を守ること、困っている人に声をかけることなど、1つ1つの行動が学校全体の雰囲気につながると感じています。1日1日を大切に過ごし、思い出に残る1年にしたいです。そして、全校のみんなから信頼される、あたたかい最高学年になれるよう努力していきます。

○ 社会人セミナー

1月21日(水)～23日(金)には、進学や就職を間近に控えた3年生を対象に「社会人セミナー」を行いました。

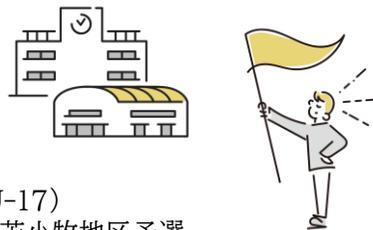
1日目は苫小牧年金事務所主催の「年金セミナー」と室蘭税務署主催の「租税教室」、2日目は苫小牧消費者センター主催の「消費者教育セミナー」と北海道財務局主催の「財政教育プログラム授業」、3日目は厚生労働省委託事業である株式会社 JR西日本コミュニケーションズ主催の「労働条件セミナー」を実施しました。

「財政教育プログラム授業」では個人ワークとグループワークが設けられ、目指す社会像を見据えた国の予算案づくりに取り組みました。3日間を通して生徒たちは積極的に質問をするなどし、これから社会に出るために必要な教養を身に付けようと励む様子を見せていました。



【各部活動報告】～夢に向かって!! 一人ひとりが輝く存在～

○ サッカー部



- 第37回全道ユース(U-17)フットサル選手権大会 苫小牧地区予選

(期日：令和7年12月6日(土)・13日(土))

【Aチーム】

予選ラウンド	対 北海道栄B	5-1
	対 苫小牧東B	4-0
	対 苫小牧高専	7-0

決勝トーナメント

準決勝	対 駒大苫小牧 WHITE	1-2
-----	---------------	-----

【Bチーム】

予選ラウンド	対 静内	0-0
	対 苫小牧南	1-1
	対 駒大苫小牧 WHITE	0-11



○ アイスホッケー部



- 第35回北海道高等学校選抜アイスホッケー大会

(期日：令和7年11月22日(土)～23日(日))

1回戦	対 白樺学園	9-1
2回戦	対 武修館	3-4
3位決定戦	対 清水	3-7

- 第78回北海道高等学校アイスホッケー競技選手権大会

(期日：令和7年12月20日(土)～23日(火))

1回戦	対 帯広連合	10-0
2回戦	対 白樺学園	4-3
準決勝	対 武修館	3-6
→ 全道第3位		

- 第75回全国高等学校アイスホッケー競技選手権大会(インターハイ)

(期日：令和8年1月23日(金)～26日(月))

1回戦	対 日光明峰	2-3
-----	--------	-----

【3年生の主な進路先】 (順不同・敬称略)

【道内私立大学】 札幌保健医療大学 札幌大学 札幌学院大学 北海学園大学 北洋大学

【道外私立大学】 立命館大学 関西学院大学 八戸学院大学 日本大学

日本体育大学 東海大学 大東文化大学 仙台大学 駿河台大学 富士大学

【専門学校】 苫小牧看護専門学校 日鋼記念看護学校 札幌医療リハビリ専門学校

札幌医療秘書福祉専門学校 札幌スポーツ&メディカル専門学校 札幌調理製菓専門学校

札幌ベルエポック製菓調理専門学校 札幌ファッションデザイン専門学校 DOREME

大原法律公務員専門学校 吉田学園公務員法科専門学校 吉田学園医療歯科専門学校

北海道エコ・動物自然専門学校 北海道情報専門学校 北海道ハイテクノロジー専門学校

【就職】 白老町消防本部 トヨタ自動車 株式会社 トヨタ自動車北海道 株式会社 佐伯農場

TOPPAN パッケージプロダクツ株式会社 株式会社 ほくやく 株式会社 TK・ワークス

日本通運株式会社 Eastカンパニー 株式会社 JALUX エアポート CafeBar May

～ご卒業おめでとうございます!!～

〈スポーツコース 3年A組 担当 横井 美可〉

卒業おめでとうございます。高校生活をスタートさせた頃は毎日余裕がなく時間に追われて緊張の日々を過ごしていましたね。今も入学したての初々しい顔を覚えています。あっという間に3年経ってしまいすっかり自分一人で大人になったような顔です!

とはいえ、立派に成長し現代をたくましく乗り切る力をつけました。この先は、どんな形でもいいので必ず親孝行してください。みんなが豊かな人生を歩めるよう祈っています。



〈スポーツコース 3年B組 担当 齊藤 綾〉

もう卒業なのかと、3年間があっという間で驚いています。卒業後の人生はもっと長いです。なにか壁にぶつかってしまうこともあるかもしれませんが。そんな時は動き出せるまで留まってもいいので、自分の目指す道を歩めるように、しぶとく、粘り強く、全うしてください。これからも応援しています。卒業おめでとう!

〈総合コース 3年C組 担当 丹羽 大輔〉

3年生のみなさん、卒業おめでとうございます。3年前、新たな生活への決意と希望にあふれ、新しい仲間と関係をつくり、時に問題に直面しても信じる形を求め、努力していた姿を今も鮮明に覚えています。現実には夢や希望などと綺麗な言葉で語れないような経験もあったことでしょう。しかし、それらすべてが血肉となりこれから生きる糧となっているはず。これから一人ひとりが、自分らしく羽ばたいていくことを願っています。